

第1号

令和2年4月

# 湛水直播だより(鉄)

JA松任 JA白山

JAののいち

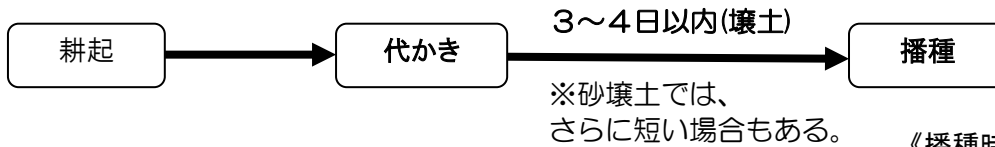
白山石川営農推進協議会

## 1. ほ場の準備・土壌条件

(1) 高低差の大きい圃場は耕起前に土を移動させ、均平にする。

(2) 代かきから播種までの日数は3~4日以内とする(壤土の場合)。

代かき~播種までの日数が長くなると雑草の発生が多くなり、除草剤の効果の低下が懸念される。



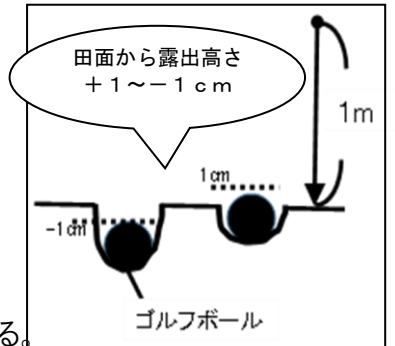
《播種時の土壌の硬さ》

(3) 代かきは、均平化に努めるように丁寧に行う。

枕地等の旋回部分は、練らないように注意する。

(4) 播種時の土壌の硬さは移植以上とし、代かきと播種の間隔で調整する。

田面の硬さは、ゴルフボールを1mの高さから落下させた場合に田面からの露出高さ1~-1cmを目安とする。



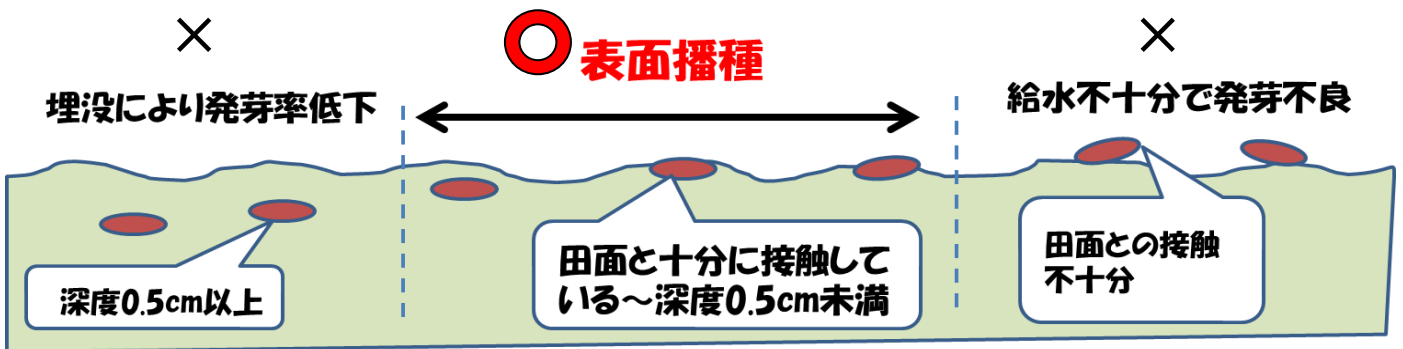
## 2. 播種、初期除草剤の散布

(1) 播種は、日平均気温が15℃以上になる時期(平年値 4月25日頃)とする。

播種は4月末から開始し、5月上旬頃までに終了する。

(2) 表面播種(田面と十分に接触している~深度0.5cm未満)

鉄コーティング種子は、土中に埋没、もしくは田面との接触が不十分だと発芽不良となるので注意!



(3) 播種量及び施肥量(コシヒカリ)

播種量(10a)	施肥量(10a)
乾籾: 3~3.5 kg (コーティング種子で4.5~5.3kg)	BBコン直播一発くん 30~35 kg

(4) 1回目の除草剤

1回目の除草剤	使用時期	10a 施用量	備考
プレキープ1キロ粒剤	播種時~ビエ1葉期まで	1kg	
ヒエクリーン1キロ粒剤	播種時~稲出芽前	1kg	ビエのみ対象

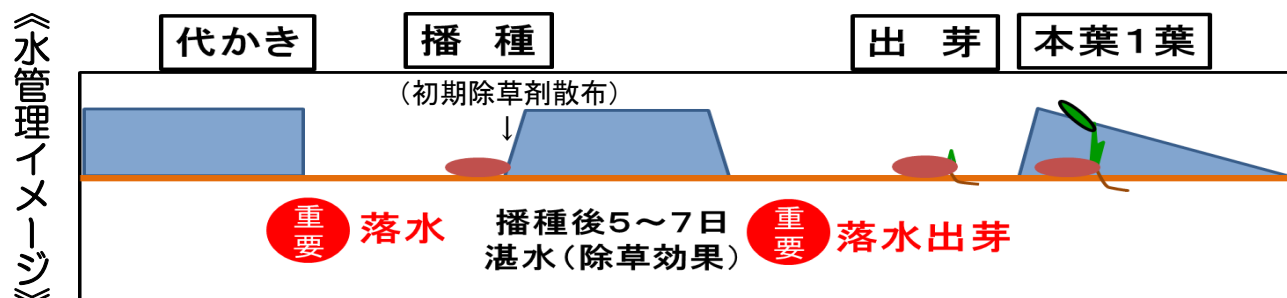
### 3. 播種後の水管理

(1) 播種後～播種7日後

除草効果を高めるため5～7日間は湛水状態を保ち、その後、自然落水する。

(2) 播種7日後～14日後

落水後は、苗立ち数確保のため7～10日間は落水状態とし、飽水管理で土壤水分を保持する。



### 4. 2回目の除草剤の散布（稲1葉期頃）

2回目の除草剤	使用時期	10a 施用量	備考
バッチリキロ粒剤	稲出芽始め～ノビエ 2.5 葉期まで	1kg	入水後 (散布前に、必ず軽い田干しをする)
ベンケイ1キロ粒剤	稲1葉期～ノビエ3葉期まで	1kg	

※注意事項

- ①散布する際には、稲およびノビエの葉令を必ず確認する。
- ②散布は、入水後1日おいて、水が落ち着いてから実施する。
- ③除草剤散布後3日間は湛水状態を保ち、7日間は強制落水しない(薬剤効果を高めるため)。  
※水持ちの悪い場合は、すぐに入水せず2～3日後にゆっくり入水する。

※1回目（播種時）+2回目（入水後）の体系処理が基本です！！

### 除草剤散布適期の目安

○2回目（入水後）の除草剤

**バッチリ1キロ粒剤**

稲1葉以上  
ノビエ2.5葉以内

または、

**ベンケイ1キロ粒剤**

稲1葉以上  
ノビエ3葉以内

○残草したら・・・

ノビエ・多年生雑草残存

**レフラス1キロ粒剤**

稲2葉以上  
ノビエ4葉まで

ノビエが多い場合

**クリンチャー1キロ粒剤**

播種後25日以上  
ノビエ4葉期まで

**クリンチャーEW液剤**

播種後10日以上  
ノビエ5葉期まで

多年生雑草が多い場合

**バサグラン液剤**

播種後35～50日

☆直播についてのお問い合わせは、各JAの営農担当者  
または、石川農林総合事務所農業振興部 [TEL:076-276-0371](tel:076-276-0371) まで☆